

## 平成 29 年度 理論政策更新研修テキスト執筆者募集について

中小企業診断協会では、平成 29 年度理論政策更新研修テキストの執筆者を、都道府県協会会員の皆様を対象に広く募集いたします。

中小企業診断士向けの研修テキストですので、執筆者はテーマに関する専門性、クライアント等への支援”力“を兼ね備えていることが前提で、目まぐるしく変化する経営環境に対応した、最新の専門的知識の補充に資する内容を期待しております。

なお、執筆者の選定にあたりましては、「テキスト執筆者選定委員会」にて別紙の各テーマにつき 1 点を選定いたしますが、同委員会にていずれのご提案もテキストとしての水準に達しないと判断した場合には、当該テーマのテキストは作成しない方針です。

会員の皆様からのご応募をお待ちしております。

### 【募集要領】

次頁の「募集テーマ」の中からテーマを 1 つ選び、下記の②記入項目に沿ってお書きいただいた書面を、電子媒体(Word 形式)にて試験・登録機関事業部([rironkenshu@j-smeca.jp](mailto:rironkenshu@j-smeca.jp))までお送りください。

その際はファイルにパスワードをかけ、パスワードは別メールでお送りください。

- ① 応募資格 都道府県協会の会員(企業内診断士含む)
- ② 記入項目 記入要領・応募枚数は特に定めません。
  - 所属地区協会名
  - 氏名
  - 所属・役職
  - 電話番号
  - 原稿の構成(目次等)、要旨
  - テーマに関する指導実績、著書、寄稿、講演等(直近 5 年以内の実績)
  - テキスト作成上の工夫(視点:プロコンとしての実践的内容、掲載する支援事例、演習課題等)
  - 執筆テーマ名(内容は募集テーマが基本)
  - 登録番号
  - 住所
  - 略歴
- ③ 応募期限 平成 28 年 11 月 10 日(木)  
受信後、確認メールを差し上げます。応募書類送信後 2 営業日を経過して確認メールが届かない場合には、協会にご連絡ください。
- ④ 選考結果 平成 28 年 12 月上旬に各応募者に選定結果を文書にて連絡し、所定の執筆要領に基づきテキストを執筆していただきます。
  - ・原稿枚数 A4 版 1,200 字(20 枚~30 枚程度)
  - ・執筆期限 平成 29 年 2 月 10 日(金)
- ⑤ 謝金 8 万円(消費税込) 選定された方にお支払いします。

### 【お問い合わせ先】

一般社団法人中小企業診断協会  
試験・登録機関事業部 菊島  
電話 03-3563-0851  
Email [rironkenshu@j-smeca.jp](mailto:rironkenshu@j-smeca.jp)

## 平成 29 年度理論政策更新研修 募集テーマ

テーマ	ねらい・内容
中小企業の IT 利活用支援	<p>少子高齢化に伴う人口の減少により人手不足に直面している中小企業にとって、人手不足を前提とした、省力化・合理化を進めるために IT の利活用が重要であると考えられます。</p> <p>また、IT 導入を進める一方で、不正アクセス等の情報セキュリティトラブルは、情報の紛失等の直接的な損害のみならず、社会的信用を失うといった間接的な被害ももたらします。</p> <p>少ない投資で大きな効果を得るために、IT 戦略・導入・運用などの支援や適切なセキュリティの確保について、事例等を交えて研修します。</p>
中小企業の海外展開支援	<p>環太平洋パートナーシップ (TPP) 協定を背景に、海外との関係は一層深まっていくと考えられています。このような状況を踏まえ、中小企業の売り上げ拡大を図るために、海外需要を獲得することが期待されています。</p> <p>中小企業のおかれた状況を把握しつつ、国際化を進めようとする中小企業がリスクを最小限に抑え、最適な事業活動を進めるための支援について、事例等を交えて研修します。</p>
中小企業の知財戦略支援	<p>近年、研究開発や企業活動のグローバル化が大きく進展し、国内のみならず国外での知財戦略の重要性も一層増しています。</p> <p>中小企業の経営戦略の一環として、知的財産の戦略的活用のための実践的な支援について、事例等を交えて研修します。</p>
サービス業 (広義) の生産性向上支援	<p>「日本再興戦略 2016」では、国民一人一人が経済成長と地域社会の活力を実感できるようにするためには、サービス産業の生産性の向上が不可欠である、としています。</p> <p>先進的なデータ・IT 利活用促進等への支援や、現場プロセスの改善をはじめ生産性が高い製造業等の優れたノウハウを、サービス業に普及させていく取り組みへの支援について、事例等を交えて研修します。</p>
創業・第 2 創業支援	<p>新たな需要を創造し新サービスや事業を展開する創業の支援や、事業承継を機に新たな需要を見据えて新分野に進出するなどし、中小企業・小規模事業者が成長・発展していくための第二創業の支援について、事例等を交えて研修します。</p>
中小企業のリスクマネジメント (BCP)	<p>中小企業が成長・発展を遂げるためには、リスクを許容し成長に向けた投資を行うとともに、将来発生する費用を防止するため、潜在的に抱えるリスクを把握し、そのリスクに適切な対応を行うことが求められています。</p> <p>中小企業・小規模事業者がかかえるリスクへの対応や対策を進めるうえでの支援について、事例等を交えて研修します。</p>
6 次産業化支援	<p>地域に密着した産業である農林水産業の振興や活性化を図るためには、バリューチェーンの各段階におけるイノベーションを通じて、新たな価値を創出することが求められています。</p> <p>6 次産業化の推進を図り生産者を的確にサポートするために、中小企業診断士に求められる 6 次産業化支援について、事例等を交えて研修します。</p>